

	新たに追加する要素			強化する事項	
クールジャパン再構築5項目の柱（2021年7月知財本部決定）	①価値観の変化への対応	②輸出とインバウンドの好循環の推進	③デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの確立	④発信力	⑤CJを支える基盤
	・放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業				
総務省	新型コロナウイルスの影響による海外の往來の制限の中で行う情報発信	放送局等の協力関係を活用した、地域の輸出・インバウンド需要の喚起につながる情報発信	SNS等を通じた番組の見逃し配信等、インターネットの活用	地方公共団体や地場産業への支援を通じた地域の情報発信力の強化	地域に存在する資源の魅力に関する情報発信への貢献
外務省	・文化紹介（風呂敷を日本文化とエコ文化の双方から紹介するオンライン講座） ・動画による取組・事情紹介（感染症対策、新技術、共生社会）	・食、産品、地方の魅力発信（中国での観光・文化・食PR、錦鯉紹介） ・参加キット（販売）を用いた体験型オンライン事業（文化講座、地方探訪企画）	・リアルとオンラインの連携企画等（リアル展示の3Dバーチャル化、リアル展示から派生したSNSコンテスト）	・オンラインによる発信（双方向性のある講演・講座、ライブ動画の配信等） ・海外TVを通じた発信（動画・番組の放送）	・日本の多様な魅力の発信 ・親日派・知日派の育成
財務省（国税庁）	・オンラインを活用した海外プロモーション	・日本産酒類海外展開推進事業 ブランド化、酒蔵ツーリズム促進	・海外バイヤーとのオンライン商談会	・GI酒類の海外プロモーション ・ユネスコ登録の機運醸成	
文部科学省（文化庁）	・地域の歴史や特色を反映した多様性を持つ食文化の振興	・文化観光の推進 ・アート市場の活性化	・美術館・博物館のデジタル化やアート市場におけるDXの推進	・食文化ストーリーの構築・発信 ・日本博を通じた日本文化の魅力発信	
農林水産省	・持続可能性等、社会貢献に資する食体験の表彰	・農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略の実施 ・海外の飲食店・小売店での日本産食材プロモーション	・農泊 食文化海外発信地域（SAVORJAPAN）のバーチャルトリップ	・日本食、生産者の写真、映像発信	
経済産業省	・ESG投資やSDGsを踏まえたCJ機構による投資	・日本の魅力の輸出拡大やインバウンド促進に資する事業に対するCJ機構を通じたリスクマネーの供給	・デジタル技術を活用したコンテンツの権利処理、制作・流通への支援	・国内コンサートの海外発信支援（J-LODLive）	
国土交通省（観光庁）	・持続可能な観光の観点も取り入れた観光資源等のプロモーション	・デジタルマーケティングの活用により、コロナ禍を経た旅行需要の変化を見据えたプロモーションの展開	・デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進、デジタル技術を活用した観光コンテンツの創出	・我が国の多様な観光資源の魅力や、安全・安心情報の継続的な発信	
環境省	・ワーケーション等新しいライフスタイルや脱炭素型のサステナブルな国立公園	・地場産品を活かした国立公園における魅力あるコンテンツの充実	・VR等によるデジタル技術を活用した国立公園の効果的な情報発信	・ICTやデジタルマーケティング	・改正自然公園法成立による自然と調和した街並みづくりや自然体験活動の促進

※新規、拡充、内容を変更した取組については太字で記載。